



ŌMIYA NEWS



No.053

2025年9月26日

JR東労組大宮地本

「京浜東北・根岸線におけるワンマン運転の実施について」の提案を受けました！

9月24日、大宮支社より「京浜東北・根岸線におけるワンマン運転の実施について」の提案を受けました。内容は以下のとおりです。

その①

グループ経営ビジョン「勇翔 2034」に基づき、「安全」を経営のトッププライオリティとして位置づけ、鉄道を中心としたモビリティと生活ソリューションの二軸における持続的な成長を実現していく。今後更なる生産年齢人口の減少や社会環境の急激な変化、技術革新の進展等に対応し、将来にわたりお客さまに安全かつ安定的な輸送サービスを提供するため、引き続き線区・区間を限定せずワンマン運転の実施に向けて検討・準備を進めているところである。このたび、以下の通りワンマン運転を実施する。

1. 実施線区・区間：京浜東北・根岸線 大宮～南浦和間 蒲田～大船間
2. 実施箇所：浦和統括センター
3. 対象車両：E233系 1000代 10両編成（さいたま車両センター所属）
4. 実施内容：(1)ドア扱いは、車載ホームモニタシステム（無線伝送式）を使用しお客さまの乗降状態を確認後、ワンマンドアスイッチ（タッチパネル式）を操作し行う。
(2)お客様への案内放送は自動放送装置により行う。必要により、運転士が車内放送マイクで案内放送を行う。
(3)非常通報装置が扱われ運転士が通話対応できない場合に、お客さまが指令室と連絡を取れる「指令客室間通話機能」と、「指令室から列車内への放送機能」を導入する。
5. 実施時期：2027年春
6. スケジュール

時期	2025年度			2026年度				2027年度
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
内容	提案▼							
		車両改造		訓練				実施

5. その他
 - (1)具体的な実施日等については、決定次第お知らせする。
 - (2)必要な教育・訓練等は実施する。
 - (3)体制等の詳細については、別途お知らせする。
 - (4)駅ホームにおける安全確保のため、ホームドアを整備する。
 - (5)京浜東北線の南浦和～蒲田間含むその他の線区・区間についても、ワンマン運転の実施に向け、順次検討を進める。
 - (6)箇所名は2025年9月時点での名称である。

【参考】

- (1)実施箇所については、首都圏本部品川統括センターおよび横浜支社桜木町統括センターも含む。
- (2)京浜東北線の南浦和～蒲田間の車掌業務は、首都圏本部品川統括センターおよび浦和統括センターが担当する。

提案時の議論内容はその②へ